



T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

国際ロータリー第2750地区
創立2004年12月8日
東京六本木ロータリークラブ

超私の奉仕
国際ロータリークラブ会長

知り合っ、楽しく学ぶロータリー
東京六本木ロータリークラブ会長

WEEKLY REPORT

2006. 6. 26

No. 42

「卓 話」

“意識革命” 人類が生き残るために今私達は何をすべきか

財五井平和財団会長

ワールドピースプレーヤー ソサエティ代表

西園寺 昌美 様



皆様こんにちは。今日は五井平和財団の活動をお話申し上げます。財団は生命憲章を軸に世界に発信しております。内容を申し上げますと、1. 生命の尊厳。2番、全ての違いの尊重。これは大変大切なことで、違った人種、民族、宗教、文化、歴史、習慣を尊重し多様性を認め合うこと。3番目に大自然への感謝と共生。最後に精神と物質の調和です。

科学、文化、芸術、教育で世界に貢献した方々を五井平和賞として表彰しております。それから作文コンテスト、140何カ国から8千通の作文が届きます。若者たちのすばらしいメッセージには魂を打たれます。今年、財団では世界18カ国からすばらしい若者たちが集まってまいります。その中でアルジェリアのハフサットという若い女性は、お父様が大統領になったとたん虐殺され、お母様も殺されました。その時に彼女はこの苦しみや悲しみを平和のために捧げようと決意しました。そして今、国連などあらゆるオーガニゼーションに自分の体験を通して訴えています。イスラエルのラビン元首相がパレスチナとイスラエルを結んだとき、双方の子どもたちと先生と親と一緒にして憎しみを溶かし、平和を築こうとしました。大人はなかなか話し合えないのに子どもたちはすぐに溶け合います。何が差別や対立を作るのか。大人の意識です。大人が、お前の親はイスラエルに殺されたんだから憎み、報復するんだよと言が残せば、子どもは親のミッションを受け継ぎます。でもハフサット氏のように自分の苦しみや悲しみを超えてメッセージを託す。こういう若者を作り上げていくのが大事だと思うんです。

今までは物質文明だった。物質に執着し支配され、奴隷となっているんです。お金も大事ですけど精神とのバランスがもっともっと大事です。そういう意識改革は無理だと多くの人が言うけど、できないのではない、しようとしただけなんです。私たちは何のために生きているのか。この命は何のために授かったのか。そう思うと本当に小さなことからでも始めなければいけない。それは人類一人一人の義務であり責任でありミッションです。義務と責任とミッション。それを財団は大きく打ち立てております。

私たちは教育をテーマに今、外交官プロジェクトを組んで駐日大使館を通して、全国の学校に大使を派遣しております。直にその国の文化や歴史を学ぶことは本当に尊い教育。大使たちに喜ばれ、子どもたちも喜んでいきます。子どもたちは固定観念がないんです。固定観念を植え付けるのは親であり先生である。出来ないという諦めの境地からではなく、出来るのだと、少しずつ変えていくのだということを中心として財団は歩んでおります。



ニコニコBOX報告

小島 篤さん今期の昼の例会も今日が最後ですね。

安間百合子さんクロアチア戦、残念でしたが、次に夢を託して!

宇佐見千嘉さんいよいよ夜間例会を残すのみとなりました。

松木 隆央さん6月23日は、妻の誕生日であり、結婚記念日です。同じ日にやって1回でお祝いが済んでいます。

松本 智さん暑くなりました。梅雨はまだ明けないでしょうか。夏の日差しですね。

小笠 裕子さん一昨日の土曜日に「アフリカ リミックス展」に行かせていただきました。子どもは、大喜びでした。森さん、ありがとうございます。

岡田 達雄さん今週は、ちょっとドイツへ応援に行って来ます。

山本 良樹さん竹内誠様、江戸のお話を楽しみにしています。

浅田 豊久さんニッポンガンバレ!

安井 悦子さん竹内誠様、卓話を楽しみにしております。

6月19日	合	計	34,000円
	累	計	3,316,000円

本日のゲスト 「本 篠 秀太郎 氏 プロフィール」

茨城県潮来市生まれ。篠塚みつ師に三味線の手ほどきを受け、13歳のとき上京。長唄を稀音家芳枝師に、民謡を大船繁三郎、藤本琇丈の両氏に師事する。1971年、本篠秀太郎を名のり、流儀曲として古典、民族音楽を土台とした「俚奏楽」を発表。本篠流を創流し、古典の枠にとどまらないさまざまなジャンルの音楽・奏者と共演して数多くの国内外講演を行う。併せて民謡・民俗芸能の発掘、採譜など、幅広い音楽活動を続けている。1981年、第4回松尾芸能賞「民族音楽優秀賞」。1985年・90年、文化庁芸術祭音楽部門「芸術祭賞」受賞。

本日は本篠先生より皆様に端唄の手ほどきを頂きます。どうぞお楽しみください。

本日のプログラム

年度末夜間例会

次回のプログラム

平成18年7月3日

新年度会長・副会長挨拶

水島 裕 会長

森 佳子 副会長

浅田 豊久 副会長

東京六本木ロータリークラブ

会 長 小竹直隆 幹 事 小島 篤

会報・広報
委 員 長 安井悦子

会報・広報
副 委 員 長 渡辺美智子

〈事務局〉〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL 4333-8773 FAX 4333-8774

〈例 会〉毎週月曜日 午後12:30~13:30

〈例会場〉グランドハイアット東京